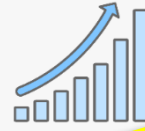


「校内支援委員会の充実」の視点から 通常学級の学びの充実をめざす



佐久市立高瀬小学校 藤澤 直子

校内支援委員会の役割は…？
⇒就学の判断に関する書類の作成？



特別支援学級への
入級者の増加、
入級率の高さ

LD 等通級指導教室
が新設される

通常学級においても「個別の指
導計画」を作成したいという願い

多様な理解の仕方をする子ども
がいるという認識を持ち始めた
教職員



校内支援委員会で、特コは…

担任から「気になる子・配慮が必要だと思われる
子」の相談があったら、まず委員会を招集し検討

受け身的だが素早い取組

全学級で「スクリーニングチェックシート」による絞り込
みを行い、チェックの多かった児童 2~3 名について「通
常の学級における個別の指導計画」を作成し、計画的に
委員会で見守り

担任から見えにくい
「静かに困っている子」の積極的な見出し

オリジナル
スクリーニング
チェックシート

どんな支援が考えら
れるか、みんなで個
別の指導計画づくり



LD 等通級指導教室の利用により、その子は… その子の在籍する学級は…

自分に適した学び方があることを知り、学校に
来ることが楽しくなった M さん

自己理解の深まり

自分が必要とするツール（アイテム）を、学級の友だちに
教えることで感謝され、多様な学び方があるよいいことを
受け入れている H さんの学級

「特別なこと」ではなく、いろいろな
学び方がある当たり前という感覚



- ・通常学級か特別支援学級か、だけではない学びの場の選択
- ・多様な分かり方、多様な学び方がある当たり前という感覚をもった子どもと先生のいる教室

通常学級の学びの充実